

オーガナイザー・ポスター座長・発表者へのご案内

資料作成の際のお願い

男性年会参加者の20人に1人は色盲・色弱です。発表資料作成の際は以下の点にご配慮ください。

- 1.2重染色やDNAチップの画像は、緑と赤だけでなく、緑と赤紫(マゼンダ)で表示する。
- 2.3重以上の染色は、全色の重ね合わせだけでなく重要な2色だけの組み合わせも緑と赤紫で表示する(あるいは各チャンネルの図を別々に表示する)。
- 3. グラフや解説図は、離れた2カ所の色を照合するのが非常に難しいので、色分けされた各項目の内容を別に凡例で示すのではなく、図中に直接書き込む。また、各項目は、色だけでなく線種やシンボルの形、網掛け(ハッチング)などでも区別する。
- 4. 赤は鮮やかな明るい色に見えないので、暗い背景に赤文字は使用しない。

詳しくはhttp://www.nig.ac.jp/color/をご覧ください。

シンポジウム/フォーラム オーガナイザーへのご案内

1. オーガナイザー受付

開始15分前に当該会場内の右前方の「進行席」までお越しのうえ、係の者に来場された旨お伝えください。

2. 進行および時間の管理

オーガナイザーに一任いたしますので、講演者の講演時間を厳守し、円滑な運営にご協力ください。プログラムに記載されている各講演者の講演時間等に変更が生じた場合は、会場内の進行係にご指示ください。

シンポジウムについては講演時間等の計時を進行係が行いますので、経過時間をお知らせするベルを鳴らすタイミングをご指示ください。

ご指示がない場合は、以下の通りベルを鳴らします。

ベル1回:講演時間終了 2分前

ベル2回:講演時間終了、質疑応答開始

ベル3回:質疑応答終了(講演者の持ち時間終了)

シンポジウム/フォーラム 講演者へのご案内

1. 講演言語

シンポジウムの講演言語は各テーマによって異なりますので、ご注意ください(各テーマの講演言語は6ページから11ページの「日程表 |に記載されています)。

なお、発表に用いるスライド(パワーポイントの原稿)は、全て英語で作成してください。 フォーラムは日本語で講演してください。



2. 講演時間

講演・質疑応答時間は演題ごとに異なっておりますので、ご注意ください。

シンポジウムの講演時間等の計時は進行係が行います。オーガナイザーから特段の指示がない限り、以下のタイミングでベルを鳴らします。

ベル1回:講演時間終了2分前

ベル2回:講演時間終了、質疑応答開始

ベル3回: 質疑応答終了(講演者の持ち時間終了)

3. 講演方法

パソコンによるプレゼンテーションとなります。必ずご自身のノートパソコンをお持ちください(下記の「ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意」をご参照ください)。 ※音声の出力には対応しておりません。

4. 講演者受付

ご自身の発表15分前までに、直接各会場内の「PC接続席」にノートパソコンをお持ちください。

【ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意】

- ・会場の液晶プロジェクターとお持込みのパソコンとの接続は、D-sub15ピンとなります。一部のノートパソコンでは付属のコネクターが必要な場合がありますので、お忘れなくお持ちください。
- ・バッテリー切れに備え、必ず電源アダプターをお持ちください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう、設定してください。
- ・演台上には、ディスプレイとマウス、スライド操作スイッチを用意しておりますので、ご自身で操作を行ってください。



パソコン側



ケーブル側

ポスター座長へのご案内

1. ポスター座長受付

ご担当日の16:00までにポスター・展示会場入口の「ポスター座長受付」にて下記をお受け取りください。

- ・ポスター座長用リボン(青色)
- ・優秀ポスター賞採択表
- ・ご担当演題の要旨



2. 進行および時間の管理

座長進行による発表・討論の時間は16:15~17:30の75分間、1演題につき7分(発表4分、質疑3分)です。タイムキーパーはつきませんので、座長による厳格な時間管理をお願いいたします。

3. 優秀ポスター賞の選出

ご担当いただくポスターセッションの発表演題の中で、優秀ポスター賞受賞にふさわしい1演題の選出をお願いいたします。研究発表ならびに質疑応答の内容と将来性、発展性を勘案してご選出ください。セッション終了後、「優秀ポスター賞採択表」の受賞演題の採択欄に〇印をご記入いただき、「ポスター座長受付」の係の者にお渡しいただきますようお願いいたします。

ポスター発表者へのご案内

1. 掲示期間

11月30日(水)、12月1日(木)、2日(金)、各演題1日間の掲示です。発表日の朝に掲示を 行ってください。

2. ポスター貼付、発表・討論、撤去時間

公募シンポジウムでの採択演題を含めて、採択されたすべての一般演題は、セッションごとの座長進行によるポスター発表を行っていただきます。1演題の発表時間は7分(発表4分、質疑3分)です。

※Late-breaking abstractsには座長がつきませんので、150分を通じて自由討論となります。 発表者を示す黄色のリボンを用意いたしますので、胸にお付けください。

貼付		8:00~10:00	
発表討論	一般演題	自由討論 座長進行による発表・討論(コアタイム) 自由討論	15:30~16:15(45分間) 16:15~17:30(75分間) 17:30~18:00(30分間)
	Late-breaking Abstracts ※座長のつかない自由討 論となります。右記の時 間帯にポスター前にお立 ちください。	奇数演題 偶数演題	15:30~16:45(75分間) 16:45~18:00(75分間)
撤去		18:00~18:15	

3. 掲示要項

【掲示場所】

パネルの左上には下4桁の演題番号が貼ってありますので、所定のパネルに掲示してください。ポスターの貼付に必要な押しピンは、各パネルに用意しています。ご自身の掲示場所については、ポスター・展示会場図(14~15頁)でご確認ください。

【掲示スペース】

パネルの掲示に使えるスペースは、W120×H150です。ポスター上部に、演題名、著者名および所属を大きな文字で書いてください。特定のポスターを見つけ出すのに便利なように、演題名、著者名および所属は、少なくとも5mくらい離れた位置からでも明確に見える大きさにしてください。



【発表者の印】

発表者名の左肩に小さな○印をつけてください。

なお、今年の年会では、発表者の顔写真の掲示を推奨いたします。

【使用言語】

タイトルは日本語、英語併記とし、内容は英語表記を推奨いたします。発表および討論は日本語、英語どちらでも結構です。

【文字等の大きさ】

発表内容は2mぐらい離れた位置からでも読めるように、十分大きな文字を用いて書いてください。図・表もできるだけ大きなものにしてください。

【ポスター撤去】

掲示時間が過ぎてからご自身で撤去してください。事務局での保管、返却はいたしません。

【ポスターパネルサイズと作成例】

